

## 徳山医師会病院 患者数統計

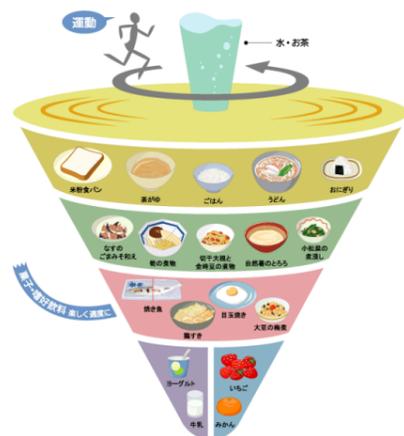
本館180床 西館(療養型)126床

項目 / 年度	2019(令和元)年度	2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度	2023(令和5)年度	
在院患者延数	84,512人	78,354人	72,414人	72,862人	74,148人	
在院患者数(1日平均)	本館	122.6人	116.3人	102.7人	102.2人	106.8人
	西館	96.3人	98.3人	95.7人	97.3人	95.7人
病床利用率(年間%)	本館	68.1%	64.6%	57.0%	56.8%	59.4%
	西館	64.2%	65.5%	63.8%	64.9%	76.0%
平均在院日数(本館)	18.5日	17.8日	16.3日	20.8日	18.4日	
外来患者延数(年間)	22,551人	15,018人	15,226人	13,108人	13,640人	
外来患者数(1日平均)	56.5人	51.2人	51.8人	49.7人	51.0人	

### 栄養関連ニュース

#### あなたの食事は大丈夫？

生活習慣病予防のためには、1日3食、規則正しい食事を心がけて下さい。主食(ご飯、パン、麺)・主菜(肉、魚、卵、大豆製品)・副菜(野菜、きのこ、海藻)・乳製品・果物をまんべんなく取り入れましょう。また、献立を考える際は、同じ味付けや調理方法が続かないよう、意識してみましょう。



引用:農林水産省「食事バランスガイド」

#### 《基本理念》

地域医療支援病院 オープンシステム 徳山医師会病院は医道の昂揚、医学・医療の発達普及及び公衆衛生の向上、社会福祉の増進につとめます。

1. 人間としての尊厳を守り、良質で適切な医療・看護を目指します。
2. 全人的医療を目指し、十分な情報を提供し、信頼関係に基づいた医療を行います。
3. 病診連携を図り、一致協力し、地域社会の要請に応える医療を提供します。

#### 《基本方針》

1. 安心安全の医療を推進します。
2. 患者さん本位の医療を推進します。
3. 地域に開かれた医療を展開します。



### 編集後記

7月、8月と厳しい暑さが続きましたが、9月の気温も全国的に平年より高く、厳しい残暑が続く見込みだそうです。7月の平均気温は、1898年以降の7月として最も高くなったそうで、打ち水、団扇に扇風機で過ごせたと昔前の夏とはかなり様子が違いますね。高校野球が2部制になるなどしたように、夏の過ごし方を変えていく必要があると感じる今日この頃です。



## 徳山医師会病院だより



2024年 第65号  
発行元 地域医療支援病院  
オープンシステム  
徳山医師会病院  
〒745-8510  
周南市東山町6番28号  
TEL 0834-31-2350  
FAX 0834-31-1623  
<http://www.tokuyamaishikai.com/>



## マイナンバーカード保険証への移行が始まっています



マイナンバーカードを医療機関・薬局で健康保険証として利用する制度が始まっています。



顔認証付きカードリーダーを利用することで、これまでよりも正確な本人確認や過去の投薬の履歴など、医療情報の提供に関する同意取得等を行うことができ、より良い医療を受けることができます。



利用の際は顔認証付きカードリーダーで受付を行います。当院受付にもカードリーダーが設置されています。マイナンバーカードを既に発行済の方は、カードリーダーで初回の保険証利用登録も可能ですので、ご利用ください。

(なお、2024年12月2日から現行の健康保険証の新規発行は停止されます。経過措置として、その後1年間は現行の保険証も使用できますが、マイナンバーカード保険証に移行されない方には、保険者から順次『資格確認書(有効期限あり)』が発行される予定となっています。)

### 徳山医師会 公式instagramのご案内

インスタグラムにて徳山医師会の情報を発信中です。



TOKUYAMA\_ISHIKAI

当院では受診の際「開業医」の紹介が必要です。当院での診察や検査をご希望の方は「かかりつけ医」若しくは「開業医」へご相談ください。

# 令和6年度 徳山医師会病院 新入職員のご紹介



令和6年4月に新しく徳山医師会病院に入社しました新入職員をご紹介します。  
それぞれが現場で患者さんのために日々頑張っております。どうぞよろしくお願いいたします。

Q1. 徳山医師会病院に入社して約半年が経ちましたが、現在の感想を教えてください。

Q2. 趣味や気分転換に行うことはありますか？



看護師  
田上 愛  
Ai Tagami

Q1: 毎日新しいことの連続でまだまだ慣れませんが、日々の学習を行い、成長していけるよう精一杯頑張ろうと思います。

Q2: 休日に友人と遊んだり、好きな音楽を聴きます。



看護師  
棟居 麻由加  
Mayuka Munesue

Q1: 先輩方のご指導により、できる看護技術が増えてきました。しかし、まだ学び足りない知識や技術があるため、日々自己学習と経験を積んでいきたいと思えます。

Q2: 子供と遊ぶこと。



看護師  
安永 梨奈  
Rina Yasunaga

Q1: 配属されて間もないころはわからないことが多くありましたが、困ったときにはプリセプターや先輩が優しく教えてください、徐々に自立してできる看護技術が増えていて、日々やりがいを感じています。

Q2: 甘くておいしいものを食べに行くこと。



検査技師  
佃 桃嘉  
Momoka Tukuda

Q1: まだ慣れていないことも多くありますが、早く業務を一人でできるように努力していきたいと思えます。

Q2: K-POPなどの音楽を聴くことです。



検査助手  
田村 莉聖  
Rise Tamura

Q1: 周りの皆さんの丁寧な指導や支え、何気ない会話のおかげで職場の雰囲気にも大分慣れることが出来ました。

Q2: 音楽フェスやLIVEに行くこと。



看護師  
有馬 美桜  
Mio Arima

Q1: 毎日学ぶことが多く、勉強の大切さを実感しています。半年が経ち、環境にも慣れることが出来ました。先輩方を見習って、素敵な看護師になれるよう頑張りたいです。

Q2: 映画を見たり、お出かけすることが好きです。



看護師  
伊東 里菜  
Rina Itou

Q1: 日本で唯一の完全オープンシステムの病院であり、患者様と医療者の関係が深く、より患者様に合った看護が提供できていると思います。

Q2: 好きなアイドルのライブに行くこと。



看護師  
小林 莉沙子  
Risako Kobayashi

Q1: 新人研修も沢山あり、新人教育もしっかりされていて1つ1つの技術に対して安全に的確に行えるのでとても嬉しいです。病棟の先輩方も丁寧に指導していただき、働きやすい環境だと思います。

Q2: 温泉、サウナ、カフェめぐり



准看護師  
杉本 ころろ  
Kokoro Sugimoto

Q1: 4月から勤務を開始し、先輩の看護師の皆さんが優しく丁寧に教えてください、相談にも乗ってくださるので、凄く働きやすい職場だなと思いました。

Q2: LIVEやカラオケに行き、気分転換しています。



看護補助者  
河崎 美桜  
Mio Kawasaki

Q1: 初めてのことで戸惑うことも多いですが、先輩方の指導の下、分からないことが徐々にできるようになり、日々成長を感じています。

Q2: イラストを描く。羊毛フェルト作り。



放射線技師  
原田 木葉  
Konoha Harada

Q1: 今は主に一般撮影を行っており、素早く的確に撮影ができるようになりたいです。またCT、MRIでも貢献できるように頑張ります。

Q2: 休日に友人に会うこと。買い物。

## 当院はやまぐち健康応援団の登録病院です

やまぐち健康応援団とは、県民を対象に、食生活や運動など健康づくりの各分野で主体的な取り組みを行う事業所・団体を登録する制度です。登録団体は、県・市町や関係機関と連携・協力を図り、県民の健康づくりを支援します。健康を支え、守るための社会環境の整備された「健康のまちづくり」を推進し、健康寿命の延伸を目標としています。



今年度も8月26日から28日の3日間、食と栄養に関するヘルシーメニューの提供を行いました。ひだまり食堂へ協力をいただき、当院の管理栄養士監修のもと、糖質と脂質を控えた低エネルギー弁当の販売を実施しました。